

まいど♡



☕ ☕ ☕ コミュニティ カフェ 特集! 🍰 🍷 🍰

【前編】 あさぶ商店街「麻生キッチンりあん」



▲あさぶ商店街
公式キャラクター
「あさぶー」



あさぶ商店街 コミュニティカフェ



北区北39条西5丁目2-12 滝澤ビル1階
地下鉄南北線麻生駅 出口6番から出てすぐ

あさぶ
麻生キッチン

りあん

ASABU KITCHEN LIEN

地域の交流の場として
2013年にオープンした
「麻生キッチンりあん」
ひとり親家庭の子ども
たちへの学習支援と食
支援、日替わりシェフ
によるランチの提供や、
まちの教室、こども食
堂などさまざまな活動
を行っています。



佐藤さん

奈良さん

西本さん

「りあん」について商店街の皆さんにインタビューしました！

よろしくお願いします！

「りあん」オープンのご縁

Q オープンのきっかけは、2012年に札幌市が開催した「商店街再生事業学生アイデアコンテスト」で、藤女子大学の学生さんのアイデアが準グランプリを受賞したことだと聞いています。
なぜ「あさぶ商店街で！」ということになったのですか？



▲ アイデアコンテスト受賞式



▲ 2013年に「へるすたでい藤麻人」としてオープン

A 準グランプリを受賞した学生さんは、藤女子大学の食物栄養学科の学生さん達でしたので、**日頃から花川キャンパスへの通学で麻生を通ったり、麻生に住んでいた学生さんがいたことから、身近な商店街として「あさぶ商店街で！」**と考えていただいたのではないかと思います。

「りあん」はこんなところ

Q 「りあん」では、一般事業であるレンタルスペースの収益で社会貢献事業を行っているとのことですが、**具体的にどのような事業を行い、どのような方がいらしているのですか？**

なんと、りあんは**日本初**の
商店街が運営する
こども食堂なんですよ!!



つば焼き芋屋



料理教室



親子ふれあいリトミック



日替わりシェフ

一般事業(レンタルスペース)



こども食堂



介護者のつどい



食育



学習支援

社会貢献事業

収益

地域に開かれた場所をつくり、育むあさぶ商店街



A 例えば「芋福神」というつぼ焼き芋屋は、就労支援施設で行っている焼き芋づくりと販売事業の販売場所としてご利用いただいています。

長時間、じっくり火入れをしたトロ

トロのあま〜い焼き芋は地域の皆さん

に大人気です。また、就労支援施設では、

野菜の栽培と収穫事業も行っていることから、収穫時期になると、焼き芋のほかにもとれたての新鮮野菜が販売され、こちらも人気ですよ！

また、「プルミエール」という料理教室は、**1回あたり4～5人程度での少人数制の教室で、料理経験が全くない方にも包丁の握り方といっ**

たことから親切に教えてくれるので、幅広い方がご参加されています。

最近では、外国人旅行者の体験型ツアーに組み込まれ、海外の方が日本料理の調理体験をすることもあります。

さまざまな事業を、老若男女問わずたくさんの方々にご利用いただいています。



誰とでも友達になれる場所、それが「りあん」

子どもたちの成長にふれ…

Q 「りあん」のやりがいについて教えてください。

A 毎日のいろいろな出来事すべてがやりがいと感じています。
例えば、いやいや食育に参加してた子が帰日にはスタッフに「ハイタッチ！」と駆け寄ってきてくれるくらいに心を開いてくれたことがありました。



▲シャッターには学習支援に参加した子どもたちが描いたかわいいイラストが

また、学校でなかなか友達ができなかった子が、りあんで他校の子と友達になったことをきっかけに、徐々に学校生活でも友達を作ることができるようになって、友達が増えていったこともありました。その子は、積極的にりあんの手伝いも申し出てくれるようになり、店先の看板を書いてくれた際には、「誰とでも友達になれる場所りあん」と自らの言葉を添えてくれました。

こどもの成長を身近で感じられることが、何よりもの喜びです！

みんなで「りあん」を応援しよう！

りあんで**金銭や食材の寄付**を随時受付しています！

金銭 少額OK 継続大歓迎！ ➡



食材

OK：お米（精米後6か月以内）
野菜（保存がきくもの）

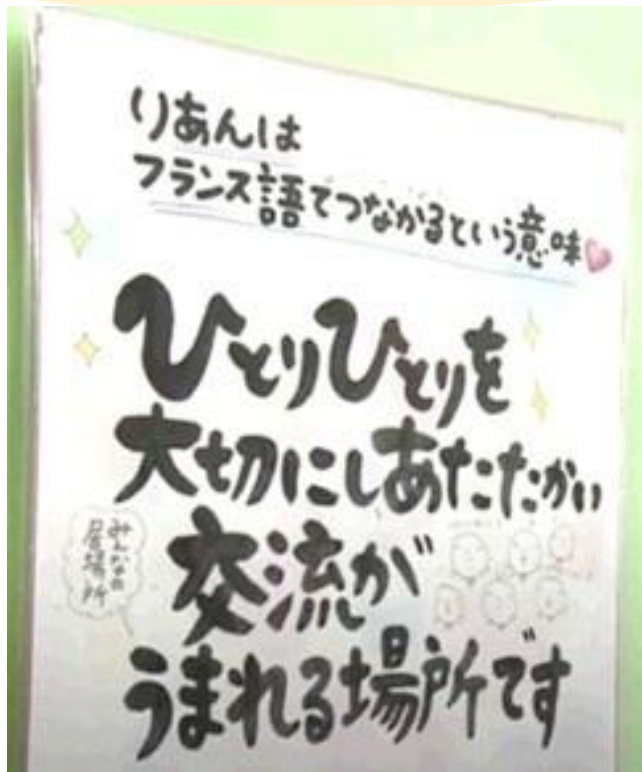
NG：食べかけの食材、加工品、
使いかけの調味料

➡ 詳しくは011-707-1795まで
お電話ください



▲りあんの前に設置している青い郵便受けには未使用の切手や書き損じハガキを入れてネ！

つながる。
よこ、たて、ななめ



▲店内に飾られた色紙



▲ネットワーク会議の様子

「りあん」の輪が広がっています。

Q 「りあん」とはフランス語で「つながる」という意味なのですが、どのような交流やつながりが生まれていますか？

A たとえば「介護者のつどい」や「みんなの居場所『かくれが』」といった事業を通じて、孤立を感じている子どもや介護者のつながりをつくることができていると感じています。

また、以前、学習支援を利用していた子が社会人となり、今度は自分が子どもたちを見守る存在として、学習支援事業を立ち上げてくれたということもありました。次の世代にも、こういった支援の輪がつながっていくことは、とても嬉しいことです。

さらには、子どもに関与するさまざまな組織が一堂に会する「麻生発・こどもネットワーク会議」を2018年に立ち上げ、屯田・北24条にも活動の輪が広がっています。今後、北区や札幌市全体に広げられればと思っています。



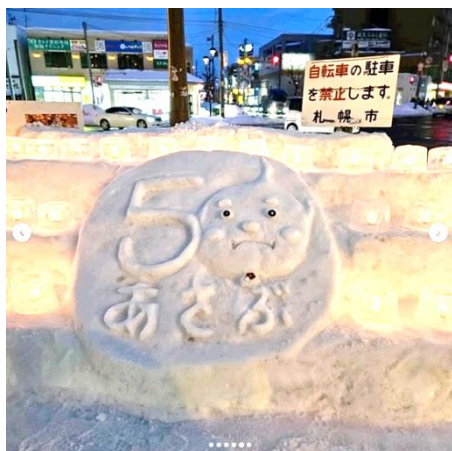
▲2017年には「はばたく商店街30選」を受賞

地域の方々が集い
さまざまな交流が生まれる「りあん」

今後も素敵なつながりが
どんどん広がっていきますように！

その他の商店街事業について

商店街では、女性部の「わいわい会議」でさまざまな取組を企画して、1年を通して面白いイベントを開催しています！



麻生まちの灯り



フォトコンテスト



あさぶ夏まつり



麻生おすそわけマーケット



スタンプラリー、クーポンキャンペーン



麻生飲み歩きイベント「あさぶらっと」



札幌市の商店街支援制度のご紹介

「夏まつり」「まちの灯り」は**商店街地域力向上支援事業（にぎわいづくり型）**、「クーポンキャンペーン」は**商店街商業機能向上支援事業**の採択事業です。

商店街地域力向上支援事業（にぎわいづくり型）

商店街が実施する夏祭りやアイスクャンドルなど、**にぎわい創出**のイベント等に対する補助

単独型

（1商店街で申請）

補助上限 20万円

補助率 3分の2

連携型

（複数商店街で申請）

補助上限 25万円
×商店街数
（最大100万円）

補助率 3分の2

商店街商業機能向上支援事業

商店街が実施するスタンプラリーや割引券などの**集客力が向上する**取組に対する補助

一般型

（紙媒体）

補助上限 50万円

補助率 3分の2

デジタル活用型

（電子媒体）

補助上限 75万円

補助率 4分の3

※R6年度の補助金申請期間は終了しています。



▲かわいい「あさぶー」グッズ



▲【レアショット】
飲み過ぎの図

頭のモヤモヤは
何なの？
→アクセサリーか
何かかなあ

やけに短いマント
だけど飛べるの？
→飛べないよ

ポケットには
何が入っているの？
→キャンディ
とかかなあ



新 キャラクター
あさぶー



▲たまに とび出す
飛び切りの笑顔♡♡

誕生：2013年（商店街40周年記念
に公募）

特徴：

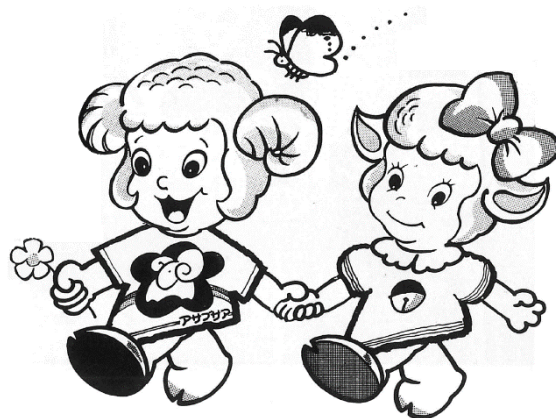
- 麻生の花「亜麻の花」の妖精
（顔はつぼみ、体は茎）
- 麻生のことを「あさぶ」とみ
んながなかなか呼んでくれない
のでちょっとムっとした顔

商店街 今昔物語 vol.002

あさぶ商店街 キャラクター

誕生：1983年（商店街10周年記念に
作成）

特徴：衣食住の象徴であり、牧歌的
でおだやかな羊がモチーフ



旧 キャラクター
アブくん・アサちゃん



麻生商店街振興組合

設立：1974年4月15日
組合員数：82

地域の皆様が安心して利用できる
安全な商店街づくりに積極的に
取り組み、「頼れる商店街」を
目指してさまざまな活動を行って
おります。

ホームページ



商店街



りあん



06

「麻生けっぱれ地蔵」

ちん しょう けい
珍 商 景



記者がみつけた
商店街周辺の謎のオブジェや
珍しい風景をご紹介します

今年も一年、
編集部、商店街
関係者の皆様、
そして読者の
皆様に幸せが
訪れますように…

神出鬼没！

麻生のまちを動き回るお地蔵さん
遭遇したらいいことあるかも！？

編集長の独り言

#10



実は、誌面に「りあん」オープンのきっ
かけとして紹介されていた商店街学生ア
イデアコンテストを担当したのは、何を隠
そう、若かりし頃の私でございました。

当時、麻生商店街でコミュニティカフェ
がオープンしたとき、藤女子大の学生さん
が「自分は将来カフェを開くのが夢で、こ
の経験がきっと役に立つと思う。」と話し
てくれて、こんな私でも誰かの夢を応援で
きた気がして、とても嬉しかったのを覚えて
います。あれから随分経ちましたが、彼女
はどこかでカフェをオープンさせているかし
ら。

誰かの仕事や誰かの行動につながって、
また誰かの糧になる。そんなことは滅多に
ないけれど、ひとつでもあれば仕事を続
ける理由になります。

ほら、ここにも「つながり」がまたひとつ。

求む！